

ロシアによるウクライナ侵略を非難し、即時撤退を求める決議

去る2月24日、ロシアは、国際社会の度重なる警告を無視し、ウクライナへの軍事侵攻を開始した。

このようなロシアの行動は、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章に反するものである。

力による一方的な現状変更は断じて認められるものではなく、唐津市議会としてロシアによるウクライナへの侵略を強く非難し、即時の攻撃停止と部隊撤退を強く求める。

我が国政府においては、国際社会と連携し、制裁措置を含む迅速かつ厳格な対応を行うよう強く要請する。

以上、決議する。

令和4年3月4日

佐賀県唐津市議会